

長松小学校学校だより

R7 年 2 月 26 日発行

えがおいっぱい'16 号

「箏」を演奏しました

今月 19 日と 21 日 4 年生が「箏」の演奏に挑戦しました。各クラスで子どもたちが演奏できるように 11 箏準備をしていただき「さくら・さくら」に挑戦しました。曲の出だしの部分をどこの弦をどうはじくとよい音がするか、実際に音をだしながら学びました。

指導をいただいたのが「福西」様です。実際に弦をはじいて、音を出す体験を 4 年生全員が行いました。また福西様の演奏も聴きました。宮城道夫の「祭りの太鼓」です。本物の演奏をじかに聞いて、体感する良い時間となりました。きっとこの体験は、今後、和楽器に直面した時、子どもたちの成功体験として残っていくことでしょう。福西様、ありがとうございました。



保育園近くの

いのししについて

今朝、7 時 20 分ごろから長松保育園と第一中の坂道に立っていました。昨日より「いのしし」情報があり、登校の時間帯に見守りをしていました。(園長先生も立ってありました)

猟友会の方がこられて、お話を聞きました。確かにいのししが通った道(保育園と中学校の境あたり)があるので、「わな」をしかけてみると話してありました。どこからいのししはきたのでしょうか。わなにつかまり、山に戻れると良いのですが…。しばらく市と保育園・中学校と共用していきます。

